



SB-SLX SPECTRUM コントローラー 操作方法 Ingersoll Rand

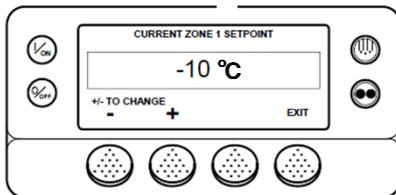
Rev.2012/3

1. 運転 ・ 停止

後室(ZONE2)を使用しない場合
後室ZONE 2 下の  ソフトキーを
押し、“ゾーンオフ”下の  ソフトキー
を押して停止させます。

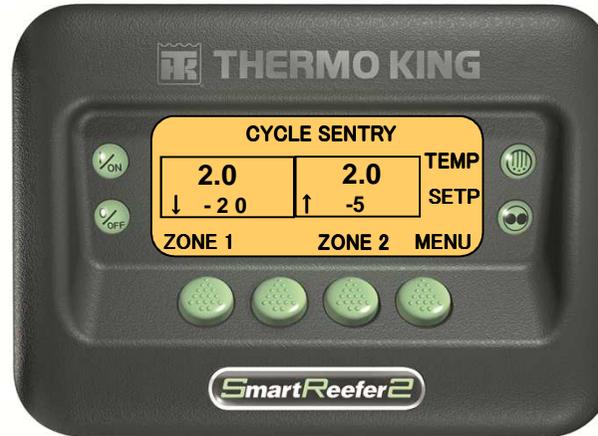
2. セットポイント温度の変更

前室はZONE 1 後室は ZONE 2
変更したいZONE下の  ソフトキーを
押し選びます。



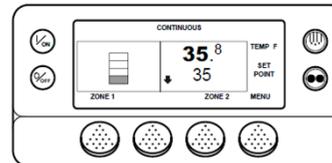
+-下の  ソフトキーで希望温度
に合わせYes下の  ソフトキーを押して
決定します。

-  : ONキー
-  : OFFキー
-  : ソフトキー
-  : 霜取りキー
-  : モードキー
(自動発信停止切換え)
- モードキーアイコン点灯中は
自動発信停止運転中です。**



3. 手動霜取り

 霜取りキーを押し、前室は ZONE 1
後室は ZONE 2 霜取りをしたいZONE
下の  ソフトキーを押し選びます



霜取りがスタートします。霜取進行状況が
100%になり霜が無くなると自動的に冷却
運転に戻ります。

霜取りはコイル温度が下がっている時に限ります。

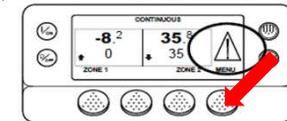
4. アラーム

アラームには3種類あります。

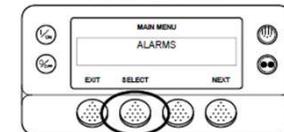
- Check Alarms **表示アラーム**
そのまま運転が可能です
- Prevent Alarms **注意アラーム**
そのまま運転が可能です
- Shutdown Alarms **停止アラーム**
アラームの解除が必要

アラーム確認と解除

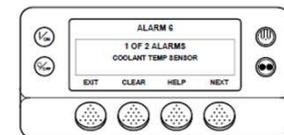
MENU下の  ソフトキーでALARMS
を出します。



SELECTキーでアラーム内容を確認



問題を修正後CLEARキーで解除します



全て解除すると NO ALARMS になり、自動的に
運転を開始します。

解除してもアラームが何度も点灯する時は
サービスが必要です。

エンジンオイル量 ・ エンジン冷却水量 ・ ベルト傷の有無 は毎日運行前に点検です。



アラーム一覧



CODE	内 容	CODE	内 容	CODE	内 容	CODE	内 容	表示	注意	停止
00	異常なし	35	ランリレー回路点検	70	アワーメータ 99999オーバー	105	レシーバタンク圧カソレノイド回路点検			
01	マイクロプロセッサパワーアップリセット	36 *	スタンバイモーター運転失敗	71	アワーメータ 4設定時間オーバー	106	パージバルブ回路点検			
02	エバポレータコイルセンサ点検	37	エンジン冷却水レベル点検	72	アワーメータ 5設定時間オーバー	107	コンデンサインレットソレノイド回路点検			
03	吸入温度センサ点検	38	入力電源逆相/オーバーロード作動	73	アワーメータ 6設定時間オーバー	108	ドアオープンタイムアウト			
04	吐出温度センサ点検	39	ウォーターバルブ回路点検	74	コントローラはリセット初期設定に戻る	109	高圧圧力異常点検			
05	外気温度センサ点検	40	高速回路点検	75	コントローラメモリー機能停止	110	低圧ラインソレノイド回路点検			
06	エンジン冷却水センサ点検	41	エンジン冷却水温度点検	76	コントローラEPROM 機能停止	111	ユニット設定が正確でない			
07	エンジン回転数センサ点検	42	強制低速運転	77	コントローラEPROM 検出機能停止	112	リモートファンの確認			
08	コイル温度センサにて温度制御	43	強制低速モジュレーション運転	78	データロガーEPROM機能停止	113	エレクトリックヒート回路の点検			
09 *	エバポレータ異常高温	44 *	燃料システム点検	79	内部データロガー記録オーバー	114	重複アラーム			
10 *	異常高圧(コンプレッサ異常高温)	45	ホットガス回路点検	80	コンプレッサ温度センサ点検	115	ハイプレッシャーカットアウトスイッチ点検			
11	温度センサを変更して温度制御	46	エアフロー点検	81	コンプレッサ高温	116	ハイプレッシャーカットインスイッチ点検			
12	センサ又はデジタル入力不良	47	リモートセンサシャットダウン	82	コンプレッサ高温による遮断	117	エンジンからモータへの自動切換え			
13	センサ補正点検	48	ベルト&クラッチ点検	83	エンジン冷却水低温	118	モータからエンジンへの自動切換え			
14	霜取り終了時間オーバー	49	スペアセンサー1点検	84	再スタート失敗	119	CRのリザーブ			
15	グロープラグ点検	50	時計リセット	85	強制ユニット作動	120	オルタネータエキサイター回路点検			
16	手動スタート失敗	51	シャットダウン回路点検	86	高圧圧力センサ(トランスデュサー)点検	121	PMWリキッドインジェクション回路の点検			
17 *	エンジンクランキング失敗	52	ヒート回路点検	87	低圧圧力センサ(トランスデュサー)点検	122	エンジン、モータ回路の点検			
18 *	冷却水異常高温	53	エコマイザーバルブ回路点検	88	CRのリザーブ	123	エバポレータコイル吸入温度センサ点検			
19 *	エンジン油圧低下	54	テストモードタイムアウト	89	ETV回路点検	124	エバポレータコイル吐出温度センサの点検			
20 *	エンジンスタート失敗(OS)	55	エンジンスピード確認	90	エレクトリックオーバーロード作動	125	タンクレベルセンサ点検			
21 *	冷却サイクル点検	56	エバポレータファン低速点検	91	エレクトリックリレーインプット点検	126	バックプレッシャーレギュレータ点検			
22 *	加温サイクル点検	57	エバポレータファン高速点検	92	センサーグレード未設定	127	設定温度の未決定			
23 *	冷却サイクル不良	58	コンデンサファン低速点検	93	コンプレッサ低圧圧力低下	128	エンジンメンテナンス運転時間の警告 #1			
24 *	加温サイクル不良	59	コンデンサファン高速点検	94	ローダ#1回路点検	129	エンジンメンテナンス運転時間の警告 #2			
25	オルタネータ点検	60	ブースト回路点検	95	ローダ#2回路点検	130	スタンバイメンテナンス運転時間の警告 #1			
26 *	冷却能力点検	61	バッテリー低電圧	96	ローファールレベル	131	スタンバイメンテナンス運転時間の警告 #2			
27 *	蒸発モータ回転数、高い	62	アンメータ校正不良	97	リモートリターンエアースンサ(CR)不調	132	トータルメンテナンス運転時間の警告 #1			
28	プレトリップかセルフチェック中止	63 *	表記以外のエンジン停止	98	フーエルレベルセンサ点検	133	トータルメンテナンス運転時間の警告 #2			
29	デフロストダンパー回路点検	64	プレトリップ再確認	99	コンプレッサ圧力比が高い	134	コントローラ電源オン時間			
30	ダンパー固着	65	温度幅異常	100 *	ヒーターファンの故障	135	スペアデジタルインプット確認			
31	油圧スイッチ点検	66	エンジンオイルレベル低下	101	エバポレータコイルアウトレット温度で制御	136	スペアデジタルアウトプット確認			
32	冷却能力不足	67	リキッドラインソレノイド回路点検	102 *	エバポレータコイル温度の低下	137	ダンパーモータヒータアウトプット確認			
33	エンジン回転数点検	68	コントローラ内部回路故障	103	ヒータ燃料の低下	203	ディスプレイリターンエアースンサ確認			
34	モジュレーション回路点検	69	再磁化回路点検	104	リモートファンスピードの確認	204	ディスプレイディスチャージエアースンサ確認			